

兵庫県災害救援専門ボランティアについて

1. 趣旨

阪神・淡路大震災において、専門技術や知識を有するボランティアの必要性が強く認識されたことを踏まえ、また、この史上空前ともいえるボランティア活動の高まりを引き続き維持、発展させるとともに、国内外から寄せられたボランティアの支援に対して、末永く感謝、返礼していくため、県内または県外で大規模自然災害、大規模事故等が発生した際、緊急に救援活動に赴く兵庫県災害救援専門ボランティアを、阪神・淡路大震災1周年にあたる平成8年1月17日に発足させた。

なお、必要に応じて分野拡充を行うとともに、2年毎に登録更新と新規募集を行っており、平成16年1月17日に第5期ボランティアを発足させた。

2. 内容

(1) 名称

ひょうご・フェニックス救援隊 (HEART-PHOENIX)

* HEART: Hyogo Emergency heArtful Rescue Team

(2) 専門ボランティアの分野、活動内容等

別表のとおり

(3) 募集

県内在住、在勤の者及び県内に事業所を有する団体を対象として、募集を行った。

(4) 研修

登録者に対して、次の研修を実施する。

① 共通研修

各県民局単位で実施し、新規登録者は必ず受講するものとする。

② 専門研修

各分野ごとに県関係課・所管団体が年1回実施する。

(5) 登録

① 各分野ごとに各所管団体および県防災企画課に登録する。

② 登録された専門ボランティアには、登録証(身分証明証)および活動手帳を交付する。あわせて、ボランティア用上着、帽子を貸与する。

③ 登録期間は、原則として2年間とし、その都度更新する。

④ 登録後、専門ボランティアに対して随時、研修、防災訓練等に参加する機会を提供する。

(6) 派遣

① 県内または県外で大規模自然災害、大規模事故等が発生し、専門ボランティアの派遣が必要と認められるときは、県から各所管団体に派遣を要請し、各所管団体は専門ボランティアにその旨連絡を行う。

② 連絡を受けた専門ボランティアは、指定する場所に各自で参集し、輸送ボランティアのバス等により被災地へ赴く。資機材等は、トラックにより輸送する。

③ 参集に係る交通費及び派遣中の食費等は、原則として県が負担する。

(7) 装備

① 県は、救急・救助ボランティア用資機材等を用意する。

② 必要な個人装備等については、原則として専門ボランティア各自がそれぞれ用意する。

(8) 補償

派遣中の補償については、災害特約を付加した災害ボランティア総合保険(傷害保険と賠償責任保険のセット契約)に加入しており、保険料は県が負担している。

(9) 運営委員会

本制度の円滑な運営を図るため、県及び各分野の所管団体で構成する「災害救援専門ボランティア制度運営委員会」を設置している。

災害救援専門ボランティアの分野・活動内容等一覧

(第5期ボランティアの状況：平成16年1月17日発足)

分 野	活 動 内 容	資 格 要 件	登 録 数	募集・研修・派遣に当たる所管団体	
救急・救助ボランティア	被災者の救急・救助活動その他避難誘導等の支援活動にあたる。	消防・警察業務に知識、経験を有する者	161名	県消防協会(41名) 県警友会(120名)	
医療ボランティア	発災直後の医療活動や病院等における医療支援活動にあたる。	医師及び 看護職等	チーム 医師 1 看護師 3 事務職 1 15チーム (5名×15チーム=75名)	県私立病院協会	
		個人	医師 57名 看護師 142名	県医師会 県看護協会	
		歯科医師 歯科衛生士 歯科技工士	個人	歯科医師 42名 歯科衛生士 35名 歯科技工士 19名	県歯科医師会
		薬剤師	個人	60名	県薬剤師会
		理学療法士	個人	27名	県理学療法士会
		作業療法士	個人	10名	県作業療法士会
介護ボランティア	避難所等における要介護者への対応、一般ボランティアへの介護指導等にあたる。	介護福祉士等介護に対する知識、経験を有する者	54名	県社会福祉協議会	
建物判定ボランティア	建物の倒壊、外壁等落下の危険度を調査し、建物使用の可否の判定にあたる。	応急危険度判定士	109名	県住宅建築総合センター	
手話通訳ボランティア	災害発生時、避難所等における聴覚障害者の通訳にあたる。	手話上級コース修了相当の手話能力を有する者	45名	県聴覚障害者協会	
		要約筆記者として相当の知識、一定以上の経験を有する者	78名	県要約筆記サークル連絡協議会	
情報・通信ボランティア	避難所等において、携帯用無線機器・バイク等を利用し、他の避難所との情報交換を行う。また、避難者の要望等を行政機関等に伝達する。	アマチュア無線技士	44名	日本アマチュア無線連盟兵庫県支部	
		普通自動二輪車免許	13名	兵庫レスキューサポート・バイクネットワーク	
ボランティア・コーディネーター	災害発生時の避難所等におけるボランティアの指導、調整等にあたる。	ボランティア団体や青少年団体等でリーダー等として一定の活動経験を有する者	55名	県青少年団体連絡協議会 ひょうごボランティアリープラザ	
輸送ボランティア	ア バス及び船舶により専門ボランティア等たの要員の搬送にあたる。 イ トラックにより資機材、義援物資等の輸送にあたる。	トラック	45社 111台	県トラック協会	
		バス	8社 8台	県バス協会	
		船舶	1社 1隻	県防災企画課	

合計 個人951名、医療チーム15チーム、トラック111台、バス8台、船舶1隻